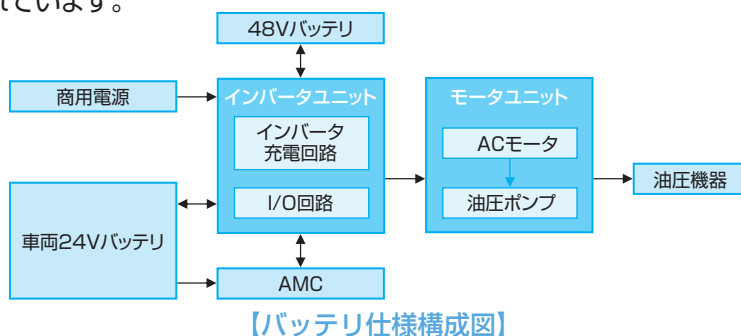
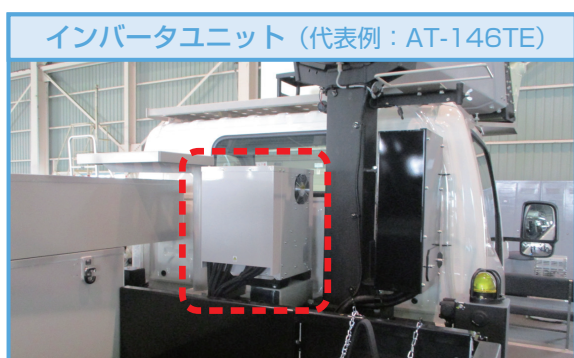


## 高所作業車バッテリー仕様におけるインバータの取り扱いについて

誤った取扱いを行うことで「充電ができない」「48Vバッテリー残量はあるがインバータユニットで操作できない」等の不具合が発生する可能性があります、最悪の場合インバータを損傷させる恐れがあります。損傷を防ぐために正しい取扱いと適切なメンテナンスをお願いします。

### <インバータユニットの構成>

- ・油圧機器に動力を与えるためAMCからの指令を受け、48Vバッテリー電源を使用してACモータをインバータで駆動します。インバータを使用することで速度制御を行い、48Vバッテリー電源での高所作業を可能にしています。
- ・インバータユニットは車両キャブの後側中央に配置されています。



### <インバータの定期交換部品>

交換部品	交換時期
冷却ファン	5年毎



### <48Vバッテリーの着脱方法>

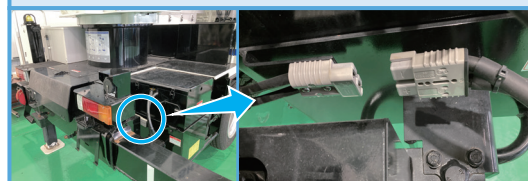
#### (1) 48Vバッテリーの接続

- ① 車両の24Vバッテリーを「-」端子から外し、次に「+」端子を外します。
- ② 48Vバッテリーのコネクタをインバータに接続します。
- ③ 車両の24Vバッテリーの「+」端子を接続し、次に「-」端子を接続します。

#### (2) 48Vバッテリーの取外し

- ① 充電ケーブルが商用電源に接続されている場合は、取り外します。
- ② 車両の24Vバッテリーを「-」端子から外し、次に「+」端子を外します。
- ③ 48Vバッテリーのコネクタをインバータから外します。

48Vバッテリーコネクタ位置



### <48Vバッテリー充電時の注意点>

- ・静音型油圧ユニットメインキーを「入」にした状態で、インバータ内部に触れないでください。
- ・インバータに荷重、衝撃を与えないでください。感電事故および装置故障の原因となります。インバータに変形などが生じた場合ただちに使用を中止し、48Vバッテリー、車両の24Vバッテリー、商用電源を切断してください。
- ・インバータを高圧洗浄機で洗浄しないでください。内部に浸水し、感電事故および故障の原因となります。
- ・充電の際、規定範囲外の電圧の商用電源に接続しないでください。故障の原因となります。
- ・充電を途中で打ち切るときは、充電開始スイッチを必ず「切」にした後に電源コードを抜いてください。

メンテナンスのご用命はタダノ指定サービス工場へ



株式会社 タダノ CS企画部作成